

◆資産関係

① ポートフォリオの推移(一般勘定)

a. 資産の構成

(単位：百万円、%)

区分	2022年度末		2023年度末	
	金額	占率	金額	占率
現預金・コールローン	2,076,849	6.0	1,474,957	3.9
買入金銭債権	407,646	1.2	479,404	1.3
金銭の信託	14,990	0.0	24,345	0.1
有価証券	28,225,231	81.7	31,789,069	85.0
公社債	14,976,500	43.3	14,420,176	38.6
株式	2,322,637	6.7	3,279,944	8.8
外国証券	10,582,451	30.6	13,560,063	36.3
公社債	8,370,096	24.2	10,020,877	26.8
株式等	2,212,355	6.4	3,539,186	9.5
その他の証券	343,641	1.0	528,885	1.4
貸付金	2,198,274	6.4	2,164,509	5.8
保険約款貸付	234,873	0.7	226,775	0.6
一般貸付	1,963,401	5.7	1,937,734	5.2
不動産	588,024	1.7	643,568	1.7
うち投資用	403,356	1.2	468,707	1.3
繰延税金資産	493,008	1.4	208,307	0.6
その他	547,963	1.6	597,969	1.6
貸倒引当金	△867	△0.0	△804	△0.0
一般勘定計	34,551,122	100.0	37,381,328	100.0
うち外貨建資産	9,754,013	28.2	12,080,542	32.3

(注)「不動産」については土地・建物・建設仮勘定を合計した金額を計上しています。

b. 資産の増減

(単位：百万円)

区分	2022年度	2023年度
	金額	金額
現預金・コールローン	1,032,339	△601,892
買入金銭債権	97,505	71,758
金銭の信託	10,076	9,354
有価証券	△2,495,764	3,563,838
公社債	456,081	△556,324
株式	△136,671	957,306
外国証券	△2,636,443	2,977,612
公社債	△2,360,469	1,650,781
株式等	△275,973	1,326,830
その他の証券	△178,731	185,243
貸付金	6,021	△33,764
保険約款貸付	△9,322	△8,098
一般貸付	15,343	△25,666
不動産	31,551	55,543
うち投資用	11,178	65,350
繰延税金資産	204,421	△284,700
その他	△13,011	50,006
貸倒引当金	58	62
一般勘定計	△1,126,801	2,830,205
うち外貨建資産	△2,906,490	2,326,528

(注)「不動産」については土地・建物・建設仮勘定を合計した金額を計上しています。

② 資産別運用利回り(一般勘定)

(単位：%)

区分	2022年度	2023年度
現預金・コールローン	2.86	5.21
買入金銭債権	0.59	0.47
金銭の信託	△1.13	△0.68
有価証券	2.06	2.38
うち公社債	1.44	1.53
うち株式	13.97	6.01
うち外国証券	1.54	3.00
公社債	0.41	3.44
株式等	6.16	1.43
貸付金	1.64	2.06
うち一般貸付	1.38	1.88
不動産	2.23	2.12
うち投資用	3.22	2.93
一般勘定計	1.79	2.10
うち海外投融資	1.27	2.89

(注) 1. 利回り計算式の分母は帳簿価額ベースの日々平均残高、分子は経常損益中、資産運用収益－資産運用費用として算出した利回りです。
2. 当利回りの算出においては、デリバティブによる損益を分子に含めています。
3. 海外投融資とは、外貨建資産と円貨建資産の合計です。

③ 主要資産の平均残高(一般勘定)

(単位:百万円)

区 分	2022年度	2023年度
現預金・コールローン	1,268,238	1,304,464
買入金銭債権	423,906	531,765
金銭の信託	9,449	15,556
有価証券	28,378,349	28,618,729
うち公社債	14,631,708	14,790,443
うち株式	1,351,763	1,462,639
うち外国証券	11,959,660	11,958,839
公社債	9,609,526	9,299,097
株式等	2,350,134	2,659,742
貸付金	2,139,151	2,265,080
うち一般貸付	1,896,723	2,031,067
不動産	577,575	642,662
うち投資用	400,978	464,303
一般勘定計	34,334,827	34,724,696
うち海外投融資	13,498,138	13,372,842

④ 商品有価証券明細表(一般勘定) 商品有価証券は、取り扱っていません。

⑤ 商品有価証券売買高(一般勘定) 商品有価証券は、取り扱っていません。

⑥ 有価証券明細表(一般勘定)

(単位:百万円、%)

区 分	2022年度末		2023年度末	
	金額	占率	金額	占率
国債	11,530,860	40.9	11,176,175	35.2
地方債	179,858	0.6	179,710	0.6
社債	3,265,782	11.6	3,064,290	9.6
うち公社・公団債	2,061,529	7.3	1,826,541	5.7
うち外貨建	510,464	1.8	407,026	1.3
株式	2,322,637	8.2	3,279,944	10.3
外国証券	10,582,451	37.5	13,560,063	42.7
公社債	8,370,096	29.7	10,020,877	31.5
うち外貨建	6,536,038	23.2	7,680,012	24.2
株式等	2,212,355	7.8	3,539,186	11.1
うち外貨建	2,083,495	7.4	3,393,525	10.7
その他の証券	343,641	1.2	528,885	1.7
合 計	28,225,231	100.0	31,789,069	100.0
うち外貨建	9,129,998	32.3	11,480,564	36.1

⑦ 有価証券残存期間別残高(一般勘定)

(2022年度末)

(単位:百万円)

区分	1年以下	1年超 3年以下	3年超 5年以下	5年超 7年以下	7年超 10年以下	10年超	期間の定め のないもの	合計
有価証券	641,677	1,635,200	2,153,332	2,834,342	4,378,369	11,794,162	4,788,145	28,225,231
国債	481,101	256,651	796,073	1,636,390	2,645,440	5,715,201	—	11,530,860
地方債	2,896	5,896	—	2,695	17,049	151,321	—	179,858
社債	95,835	183,475	399,086	183,932	156,084	1,900,286	347,082	3,265,782
株式							2,322,637	2,322,637
外国証券	61,844	1,188,363	957,210	1,009,969	1,542,968	4,026,333	1,795,761	10,582,451
公社債	61,844	1,188,363	943,717	945,281	1,349,429	3,881,460	—	8,370,096
株式等	0	—	13,493	64,687	193,539	144,873	1,795,761	2,212,355
その他の証券	—	813	962	1,354	16,827	1,019	322,663	343,641
買入金銭債権	142,995	—	—	—	—	153,716	—	296,712
譲渡性預金	542,253	—	—	—	—	—	—	542,253
その他	—	—	—	—	—	0	14,990	14,990
合計	1,326,927	1,635,200	2,153,332	2,834,342	4,378,369	11,947,879	4,803,136	29,079,188

(2023年度末)

(単位:百万円)

区分	1年以下	1年超 3年以下	3年超 5年以下	5年超 7年以下	7年超 10年以下	10年超	期間の定め のないもの	合計
有価証券	560,635	1,401,480	1,928,423	3,628,983	4,429,505	12,736,870	7,103,171	31,789,069
国債	103,235	551,033	825,321	2,185,463	1,906,805	5,604,316	—	11,176,175
地方債	5,864	—	—	11,864	7,768	154,212	—	179,710
社債	71,559	257,846	211,222	190,033	119,884	1,813,662	400,080	3,064,290
株式							3,279,944	3,279,944
外国証券	379,975	591,748	890,544	1,225,227	2,372,278	5,154,469	2,945,819	13,560,063
公社債	379,975	580,959	876,624	1,183,586	2,047,721	4,922,797	29,213	10,020,877
株式等	0	10,788	13,920	41,640	324,557	231,672	2,916,606	3,539,186
その他の証券	—	853	1,333	16,393	22,768	10,208	477,327	528,885
買入金銭債権	235,977	—	—	—	—	141,323	—	377,300
譲渡性預金	254,952	—	—	—	—	—	—	254,952
その他	—	—	—	—	—	5,035	19,309	24,345
合計	1,051,564	1,401,480	1,928,423	3,628,983	4,429,505	12,883,229	7,122,481	32,445,668

(注)本表には、金融商品取引法上の有価証券として取り扱うことが適当と認められるもの等を含んでいます。

⑧ 地域別地方債保有内訳(一般勘定)

(単位:百万円)

区分	2022年度末	2023年度末
北海道	131	429
東北	—	—
関東	82,195	82,723
中部	38,923	38,396
近畿	35,745	35,595
中国	3,207	3,097
四国	—	—
九州	19,655	19,468
合計	179,858	179,710

⑨ 保有公社債の期末残高利回り(一般勘定)

(単位:%)

区分	2022年度末	2023年度末
公社債	1.54	1.53
外国公社債	3.23	3.76

(注)本表記載の数値は、国庫短期証券を除いて算出しています。

10 業種別株式保有の状況

(単位：百万円、%)

区 分	2022年度末		2023年度末		
	金額	占率	金額	占率	
水産・農林業	320	0.0	390	0.0	
鉱業	100	0.0	168	0.0	
建設業	66,288	2.9	114,729	3.5	
製 造 業	食料品	76,358	3.3	102,915	3.1
	繊維製品	12,335	0.5	14,791	0.5
	パルプ・紙	7,141	0.3	9,541	0.3
	化学	179,119	7.7	217,801	6.6
	医薬品	189,460	8.2	257,075	7.8
	石油・石炭製品	6,185	0.3	10,759	0.3
	ゴム製品	8,285	0.4	17,531	0.5
	ガラス・土石製品	23,485	1.0	48,077	1.5
	鉄鋼	24,962	1.1	34,645	1.1
	非鉄金属	49,016	2.1	75,129	2.3
	金属製品	9,566	0.4	16,204	0.5
	機械	183,219	7.9	225,623	6.9
	電気機器	309,327	13.3	431,882	13.2
	輸送用機器	69,250	3.0	135,957	4.1
精密機器	22,097	1.0	28,309	0.9	
その他製品	66,709	2.9	57,179	1.7	
電気・ガス業	27,967	1.2	41,512	1.3	
運 輸 ・ 情 報 通 信 業	陸運業	172,698	7.4	188,113	5.7
	海運業	11,003	0.5	15,301	0.5
	空運業	3,501	0.2	3,863	0.1
	倉庫・運輸関連業	11,411	0.5	13,496	0.4
	情報・通信業	74,439	3.2	109,464	3.3
商 業	卸売業	198,505	8.5	325,744	9.9
	小売業	40,576	1.7	57,211	1.7
金 融 ・ 保 険 業	銀行業	159,289	6.9	278,814	8.5
	証券・商品先物取引業	6,369	0.3	15,477	0.5
	保険業	200,388	8.6	249,310	7.6
	その他金融業	17,821	0.8	43,883	1.3
不動産業	34,967	1.5	61,911	1.9	
サービス業	60,466	2.6	77,122	2.4	
合 計	2,322,637	100.0	3,279,944	100.0	

(注) 業種区分は、「証券コード協議会」の「業種別分類項目」に準拠しています。

11 有価証券の時価情報(一般勘定)

a. 売買目的有価証券の評価損益

(単位:百万円)

区分	2022年度末		2023年度末	
	貸借対照表計上額	当期の損益に含まれた評価損益	貸借対照表計上額	当期の損益に含まれた評価損益
売買目的有価証券	14,990	28	24,345	2,044

(注)本表には、金銭の信託等の売買目的有価証券を含んでいます。

b. 有価証券の時価情報(売買目的有価証券以外の有価証券のうち市場価格のあるもの)

(単位:百万円)

区分	2022年度末				
	帳簿価額	時価	差損益	差益	
				差益	差損
満期保有目的の債券	1,531,156	1,729,570	198,413	198,537	△124
責任準備金対応債券	13,192,905	13,610,612	417,707	975,068	△557,360
子会社・関連会社株式	53,077	45,626	△7,451	—	△7,451
その他有価証券	12,881,722	13,250,150	368,428	1,303,032	△934,604
公社債	3,025,881	2,833,870	△192,011	34,902	△226,913
株式	1,065,125	2,118,405	1,053,280	1,084,853	△31,573
外国証券	7,703,747	7,207,489	△496,257	160,382	△656,640
公社債	6,159,486	5,788,664	△370,822	95,914	△466,736
株式等	1,544,260	1,418,824	△125,435	64,468	△189,903
その他の証券	248,157	251,419	3,261	19,658	△16,396
買入金銭債権	296,510	296,712	201	3,236	△3,034
譲渡性預金	542,300	542,253	△46	—	△46
その他	—	—	—	—	—
合計	27,658,862	28,635,959	977,097	2,476,638	△1,499,540
公社債	15,168,512	15,536,037	367,524	1,016,901	△649,376
株式	1,065,964	2,118,958	1,052,994	1,084,853	△31,858
外国証券	10,337,417	9,890,578	△446,838	351,989	△798,828
公社債	8,740,918	8,426,680	△314,237	287,521	△601,758
株式等	1,596,499	1,463,897	△132,601	64,468	△197,069
その他の証券	248,157	251,419	3,261	19,658	△16,396
買入金銭債権	296,510	296,712	201	3,236	△3,034
譲渡性預金	542,300	542,253	△46	—	△46
その他	—	—	—	—	—

(単位:百万円)

区分	2023年度末				
	帳簿価額	時価	差損益	差益	
				差益	差損
満期保有目的の債券	1,926,606	2,092,804	166,198	184,790	△18,592
責任準備金対応債券	13,799,326	13,527,225	△272,100	667,808	△939,909
子会社・関連会社株式	43,624	44,050	425	425	—
その他有価証券	13,740,636	15,113,583	1,372,947	2,268,171	△895,224
公社債	2,468,761	2,174,180	△294,580	27,573	△322,154
株式	1,323,271	3,072,377	1,749,105	1,774,963	△25,857
外国証券	8,950,882	8,835,843	△115,038	407,593	△522,632
公社債	6,658,920	6,540,941	△117,978	213,539	△331,518
株式等	2,291,962	2,294,902	2,939	194,053	△191,113
その他の証券	355,676	398,928	43,251	57,063	△13,811
買入金銭債権	387,043	377,300	△9,743	978	△10,721
譲渡性預金	255,000	254,952	△47	—	△47
その他	—	—	—	—	—
合計	29,510,192	30,777,663	1,267,470	3,121,196	△1,853,726
公社債	14,714,757	14,314,687	△400,069	694,259	△1,094,329
株式	1,324,111	3,073,642	1,749,531	1,775,389	△25,857
外国証券	12,473,604	12,358,151	△115,452	593,506	△708,958
公社債	10,138,856	10,020,464	△118,392	399,452	△517,845
株式等	2,334,747	2,337,687	2,939	194,053	△191,113
その他の証券	355,676	398,928	43,251	57,063	△13,811
買入金銭債権	387,043	377,300	△9,743	978	△10,721
譲渡性預金	255,000	254,952	△47	—	△47
その他	—	—	—	—	—

(注) 1.本表には、金融商品取引法上の有価証券として取り扱うことが適当と認められるもの等を含んでいます。
2.市場価格のない株式等および組合等は本表から除いています。

市場価格のない株式等および組合等の帳簿価額は以下のとおりです。

(単位：百万円)

区 分	2022年度末	2023年度末
子会社・関連会社株式	789,941	1,193,362
その他有価証券	198,522	261,773
国内株式	21,414	22,762
外国株式	34,558	34,558
その他	142,548	204,452
合 計	988,463	1,455,135

責任準備金対応債券について

○当社では、金利変動に対する資産・負債の時価変動を適切に管理する観点から、「保険業における「責任準備金対応債券」に関する当面の会計上及び監査上の取扱い」(日本公認会計士協会業種別監査委員会報告第21号)に基づき、以下の保険契約群(小区分)を特定したうえで、これらに対応する債券の保有目的区分を「責任準備金対応債券」としています。

- ・個人保険及び個人年金保険契約(一部の保険種類及びキャッシュ・フローの一定割合を除く)
- ・最低保証利率付3年ごと利率変動型積立保険等の主契約
- ・確定給付企業年金保険及び新企業年金保険契約(今後一定年数以内に発生する見込みのキャッシュ・フローを対象)
- ・抛外型企業年金保険契約(今後一定年数以内に発生する見込みのキャッシュ・フローを対象)
- ・確定拠出年金保険契約及び新単位口別利率設定特約
- ・一時払養老保険契約(一部を除く)
- ・利率変動型終身保険(一時払)契約
- ・個人保険及び個人年金保険のうち、米ドル建契約
- ・個人保険及び個人年金保険のうち、豪ドル建契約(一部の保険種類を除く)

○これらの小区分において、保険契約群の責任準備金と、対応する保有債券のデュレーション(金利変動に対する時価変動の程度)が、一定幅の中で一致していることを定期的に検証しています。

c. 金銭の信託の時価情報(一般勘定)

(単位: 百万円)

区 分	2022年度末					2023年度末				
	貸借対照表計上額	時価	差損益	差益	差損	貸借対照表計上額	時価	差損益	差益	差損
金銭の信託	14,990	14,990	—	—	—	24,345	24,345	—	—	—

(注) 時価相当額の算定は、取引金融機関が合理的に算定した価格によっています。

(1) 運用目的の金銭の信託

(単位: 百万円)

区 分	2022年度末		2023年度末	
	貸借対照表計上額	当期の損益に含まれた評価損益	貸借対照表計上額	当期の損益に含まれた評価損益
運用目的の金銭の信託	14,990	28	24,345	2,044

(2) 運用目的以外の金銭の信託

2022年度末、2023年度末ともに残高がないため、記載していません。

(ご参考)

金融商品に係る会計基準における「市場価格のない株式等および組合等」についても一定の前提をおいて算定した価額を含めた場合の時価情報は以下のとおりです。

(単位: 百万円)

区 分	2022年度末				
	帳簿価額	時価	差損益	差益	差損
満期保有目的の債券	1,531,156	1,729,570	198,413	198,537	△124
責任準備金対応債券	13,192,905	13,610,612	417,707	975,068	△557,360
子会社・関連会社株式	843,019	879,255	36,235	43,687	△7,451
その他有価証券	13,080,244	13,497,116	416,871	1,352,016	△935,144
公社債	3,025,881	2,833,870	△192,011	34,902	△226,913
株式	1,086,539	2,139,820	1,053,280	1,084,853	△31,573
外国証券	7,873,993	7,425,358	△448,635	208,543	△657,179
公社債	6,159,486	5,788,664	△370,822	95,914	△466,736
株式等	1,714,507	1,636,693	△77,813	112,629	△190,443
その他の証券	255,018	259,101	4,082	20,480	△16,397
買入金銭債権	296,510	296,712	201	3,236	△3,034
譲渡性預金	542,300	542,253	△46	—	△46
その他	—	—	—	—	—
合 計	28,647,325	29,716,554	1,069,228	2,569,309	△1,500,080
公社債	15,168,512	15,536,037	367,524	1,016,901	△649,376
株式	1,269,357	2,322,351	1,052,994	1,084,853	△31,858
外国証券	11,031,086	10,675,557	△355,529	443,838	△799,367
公社債	8,740,918	8,426,680	△314,237	287,521	△601,758
株式等	2,290,168	2,248,876	△41,291	156,316	△197,608
その他の証券	339,559	343,641	4,082	20,480	△16,397
買入金銭債権	296,510	296,712	201	3,236	△3,034
譲渡性預金	542,300	542,253	△46	—	△46
その他	—	—	—	—	—

(単位: 百万円)

区 分	2023年度末				
	帳簿価額	時価	差損益	差益	差損
満期保有目的の債券	1,926,606	2,092,804	166,198	184,790	△18,592
責任準備金対応債券	13,799,326	13,527,225	△272,100	667,808	△939,909
子会社・関連会社株式	1,236,986	1,355,097	118,110	118,110	—
その他有価証券	14,002,409	15,458,404	1,455,994	2,351,609	△895,614
公社債	2,468,761	2,174,180	△294,580	27,573	△322,154
株式	1,346,034	3,095,139	1,749,105	1,774,963	△25,857
外国証券	9,155,258	9,122,656	△32,601	490,311	△522,912
公社債	6,658,920	6,540,941	△117,978	213,539	△331,518
株式等	2,496,338	2,581,715	85,377	276,772	△191,394
その他の証券	390,312	434,173	43,861	57,781	△13,920
買入金銭債権	387,043	377,300	△9,743	978	△10,721
譲渡性預金	255,000	254,952	△47	—	△47
その他	—	—	—	—	—
合 計	30,965,328	32,433,531	1,468,202	3,322,319	△1,854,116
公社債	14,714,757	14,314,687	△400,069	694,259	△1,094,329
株式	1,530,838	3,280,369	1,749,531	1,775,389	△25,857
外国証券	13,592,665	13,677,335	84,670	793,910	△709,239
公社債	10,138,856	10,020,464	△118,392	399,452	△517,845
株式等	3,453,808	3,656,871	203,062	394,457	△191,394
その他の証券	485,024	528,885	43,861	57,781	△13,920
買入金銭債権	387,043	377,300	△9,743	978	△10,721
譲渡性預金	255,000	254,952	△47	—	△47
その他	—	—	—	—	—

(注) 1. 本表には、金融商品取引法上の有価証券として取り扱うことが適当と認められるもの等を含んでいます。

2. 有価証券の時価情報の差損益と本表の差損益との差額は、2022年度末が 92,131 百万円、2023年度末が 200,732 百万円となっています。

不動産(土地・借地権)の差損益

(単位:百万円)

区分	2022年度末	2023年度末
不動産の差損益	212,562	213,009

(注)土地の時価については、不動産鑑定士による鑑定評価等による評価額、または公示価格に基づき合理的な調整を行って算定する評価額を使用しております。

d. デリバティブ取引の時価情報(ヘッジ会計適用・非適用の合算値)(一般勘定)

(1) 差損益の内訳(ヘッジ会計適用分・非適用分の内訳)

(単位:百万円)

区分	2022年度末						2023年度末					
	金利関連	通貨関連	株式関連	債券関連	その他	合計	金利関連	通貨関連	株式関連	債券関連	その他	合計
ヘッジ会計適用分	4,015	△200,674	—	—	—	△196,659	△13,805	△355,739	—	—	—	△369,545
ヘッジ会計非適用分	1,147	△200,021	△3,833	—	△1,129	△203,836	56	△114,666	△2,342	—	5,450	△111,501
合計	5,163	△400,696	△3,833	—	△1,129	△400,496	△13,748	△470,406	△2,342	—	5,450	△481,047

(注)ヘッジ会計適用分のうち時価ヘッジ適用分、及びヘッジ会計非適用分の差損益は、損益計算書に計上されています。
なお時価ヘッジ適用分の差損益は、2022年度末通貨関連△229,955百万円、2023年度末通貨関連△357,149百万円となっています。

(2) 金利関連

(単位:百万円)

区分	種類	2022年度末				2023年度末			
		契約額等		時価	差損益	契約額等		時価	差損益
		うち1年超				うち1年超			
店頭	金利スワップ								
	固定金利受取/変動金利支払	264,235	253,210	△12,010	△12,010	378,210	378,200	△33,873	△33,873
	固定金利支払/変動金利受取	100,147	100,147	17,173	17,173	113,557	113,557	20,124	20,124
合計				5,163					△13,748

(注)1. 差損益欄には、時価を記載しています。

(ご参考)金利スワップ契約の内容

(単位:百万円、%)

区分	2023年度末							合計
	1年以下	1年超 3年以下	3年超 5年以下	5年超 7年以下	7年超 10年以下	10年超		
受取固定・支払変動スワップの想定元本額	10	500	2,000	700	—	375,000	378,210	
平均受取固定金利	0.86	0.16	0.71	0.83	—	0.95	0.94	
平均支払変動金利	0.63	0.41	0.55	0.47	—	0.01	0.01	
支払固定・受取変動スワップの想定元本額	—	—	45,423	68,134	—	—	113,557	
平均支払固定金利	—	—	1.83	2.39	—	—	2.17	
平均受取変動金利	—	—	6.77	7.31	—	—	7.09	

(3) 通貨関連

(単位:百万円)

区分	種類	2022年度末				2023年度末			
		契約額等		時価	差損益	契約額等		時価	差損益
		うち1年超				うち1年超			
店頭	為替予約								
	売建	8,298,542	702,883	△482,097	△482,097	5,924,009	449,248	△496,468	△496,468
	(米ドル)	4,959,945	663,063	△292,026	△292,026	4,632,049	437,284	△381,858	△381,858
	(ユーロ)	2,131,914	—	△176,149	△176,149	777,954	—	△55,944	△55,944
	(豪ドル)	926,262	27,290	△14,634	△14,634	439,328	—	△51,538	△51,538
	買建	3,522,443	—	54,000	54,000	1,383,039	1,614	30,252	30,252
	(米ドル)	1,697,147	—	10,407	10,407	981,910	1,614	22,013	22,013
	(ユーロ)	1,336,183	—	47,926	47,926	234,683	—	7,270	7,270
	(豪ドル)	396,207	—	△5,848	△5,848	114,029	—	1,298	1,298
	通貨オプション								
	売建								
	コール	83,200	—	—	—	407,720	—	—	—
	(678)	(678)	—	256	422	(944)	—	895	49
	(米ドル)	83,200	—	—	—	407,720	—	—	—
	(678)	(678)	—	256	422	(944)	—	895	49
	プット	—	—	—	—	130,000	—	—	—
	(米ドル)	(—)	—	—	—	(392)	—	4	387
	(—)	(—)	—	—	—	130,000	—	4	387
	(—)	(—)	—	—	—	(392)	—	—	—
	買建								
プット	914,650	—	1,632	△2,301	699,040	—	171	△3,697	
(3,933)	(3,933)	—	1,632	△2,301	(3,869)	—	171	△3,697	
(米ドル)	914,650	—	1,632	△2,301	699,040	—	171	△3,697	
(3,933)	(3,933)	—	1,632	△2,301	(3,869)	—	171	△3,697	
通貨スワップ									
(米ドル)	37,806	35,351	△7,039	△7,039	40,507	40,507	△15,019	△15,019	
(ユーロ)	35,351	35,351	△6,634	△6,634	40,507	40,507	△15,019	△15,019	
(—)	2,454	—	△405	△405	—	—	—	—	
合計				△437,016				△484,496	

(注)1. ()内には、オプション料を記載しています。

2. 外貨建金銭債権債務等が為替予約又は通貨スワップが付されていることにより、決済時における円貨額が確定している外貨建金銭債権債務等で、貸借対照表において当該円貨額で表示されているものについては、開示の対象より除いています。開示の対象より除いている通貨スワップは、2022年度末が米ドルの契約額 582,357百万円、時価 36,319百万円、差損益 36,319百万円、2023年度末が米ドルの契約額 630,563百万円、時価 14,089百万円、差損益 14,089百万円です。

3. 差損益欄には、為替予約及びスワップ取引については時価を記載し、オプション取引についてはオプション料と時価との差額を記載しています。

(4) 株式関連

(単位：百万円)

区分	種類	2022年度末			2023年度末				
		契約額等		時価	差損益	契約額等		時価	差損益
			うち1年超				うち1年超		
店頭	株価指数オプション 売建 コール	40,000 (1,046)	—	390	656	— (—)	—	—	
	買建 プット	547,130 (4,936)	—	446	△4,489	550,000 (2,342)	0	△2,342	
合計					△3,833			△2,342	

(注) 1. ()内には、オプション料を記載しています。
2. 差損益欄には、オプション料と時価との差額を記載しています。

(5) 債券関連

2022年度末、2023年度末ともに残高がないため、記載していません。

(6) その他

(単位：百万円)

区分	種類	2022年度末			2023年度末				
		契約額等		時価	差損益	契約額等		時価	差損益
			うち1年超				うち1年超		
店頭	マルチ・アセット指数オプション 売建 コール	97,881 (291)	—	182	108	90,352 (219)	—	610	△391
	買建 コール	186,144 (4,144)	—	2,905	△1,238	264,444 (5,520)	—	11,362	5,842
合計					△1,129				5,450

(注) 1. ()内には、オプション料を記載しています。
2. 差損益欄には、オプション料と時価との差額を記載しています。

12 株式の保有状況

a. 投資株式の区分の基準および考え方

当社では、投資先企業の企業価値向上に伴う株主としての利益を長期的かつ安定的に享受していくことを基本的な考えとして、中長期的な観点から株式投資を行っています。株式投資を含む責任投資の取組みは本編P34～P35を参照ください。

また、この基本的な考え方に加えて、業務提携による関係強化を目的とした会社または他社との共同事業を目的とした会社への出資等により、政策的に株式を保有することがあります。これらの株式は、保有目的が純投資以外の目的である投資株式として区分のうえ、保有します。

b. 保有目的が純投資目的以外の目的である投資株式

① 保有の合理性を検証する方法および個別銘柄の保有の適否に関する取締役会等における検証の内容

取締役会等にて個別銘柄の保有目的の適切性や保有に伴う便益等を具体的に精査し、保有の適否を検証しています。この検証の結果、保有の適切性・合理性が認められない場合には売却を含めた対応を行います。

② 銘柄数および貸借対照表計上額

(単位：百万円)

区分	2023年度	
	銘柄数	貸借対照表計上額の合計額
非上場株式	39	8,905
上場株式	3	1,580

c. 保有目的が純投資目的以外の目的である投資株式(非上場株式を除く)の明細

銘柄	2022年度末	2023年度末	保有目的、業務提携等の概要、定量的な保有効果及び株式数が増加した理由
	株式数(千株)	株式数(千株)	
	貸借対照計上額(百万円)	貸借対照計上額(百万円)	
株式会社アドバンスクリエイト	989	989	保険分野における投資先との提携関係の維持・強化、および投資先企業の企業価値向上に伴う株主としての利益を長期的かつ安定的に享受することを目的に保有しています。同社と当社子会社を含む複数社で葬儀保険(少額短期保険)を共同開発しています。(※1)
	1,032	1,030	
株式会社アイリックコーポレーション	566	566	保険分野における投資先との提携関係の維持・強化、および投資先企業の企業価値向上に伴う株主としての利益を長期的かつ安定的に享受することを目的に保有しています。同社子会社が開発したシステムを当社子会社で導入しています。(※1)
	420	422	
株式会社笑美面	—	45	保険分野における投資先との提携関係の維持・強化、および投資先企業の企業価値向上に伴う株主としての利益を長期的かつ安定的に享受することを目的に保有しています。同社株式については、2023年10月の上場前から保有しており、上場から2023年度末までに保有株式数の増減はありません。同社は当社のウェルエイジングサポート「あすのえがお」においてシニアホーム紹介サービスの提供を行っており、当社と本サポートに関する業務提携を行っています。(※1)
	—	127	

※1 定量的な保有効果については個別取引情報の秘密保持等の観点から記載していませんが、取締役会において保有目的の適切性や保有に伴う便益等を具体的に精査し、保有継続の適否を検証しています。

d. 保有目的が純投資である投資株式

(単位:百万円)

区分	2023年度末	
	銘柄数	貸借対照表計上額の合計額
非上場株式	224	7,992
非上場株式以外の株式	1,135	3,104,484

(単位:百万円)

区分	2023年度			
	受取配当金	売却損益の合計額	評価損益の合計額	
			含み損益の合計額	減損処理の合計額
非上場株式	566	3	—	△35
非上場株式以外の株式	72,333	22,704	1,751,962	△3,904

13 貸付金明細表(一般勘定)

(単位:百万円)

区分	2022年度末	2023年度末
保険約款貸付	234,873	226,775
契約者貸付	214,618	207,831
保険料振替貸付	20,255	18,944
一般貸付	1,963,401	1,937,734
(うち非居住者貸付)	(141,112)	(154,522)
企業貸付	1,762,288	1,815,024
(うち国内企業向け)	(1,621,176)	(1,660,502)
国・国際機関・政府関係機関貸付	169,994	89,835
公共団体・公企業貸付	29,500	31,500
住宅ローン	1,614	1,372
消費者ローン	3	2
その他	—	—
合計	2,198,274	2,164,509

14 貸付金残存期間別残高(一般勘定)

(2022年度末)

(単位:百万円)

区分	1年以下	1年超 3年以下	3年超 5年以下	5年超 7年以下	7年超 10年以下	10年超	期間の定め のないもの	合計
変動金利	50,914	5,662	48,099	13,199	68,483	91,231	6,000	283,591
固定金利	259,049	233,306	226,014	130,227	274,284	556,926	—	1,679,809
一般貸付計	309,963	238,969	274,114	143,427	342,768	648,157	6,000	1,963,401

(2023年度末)

(単位:百万円)

区分	1年以下	1年超 3年以下	3年超 5年以下	5年超 7年以下	7年超 10年以下	10年超	期間の定め のないもの	合計
変動金利	60,513	7,941	61,603	73,787	8,258	98,581	40,000	350,685
固定金利	199,679	235,978	176,728	149,517	274,824	550,319	—	1,587,048
一般貸付計	260,192	243,919	238,332	223,305	283,083	648,901	40,000	1,937,734

15 国内企業向け貸付金企業規模別内訳

(単位: 件、百万円、%)

区分		2022年度末		2023年度末	
		金額	占率	金額	占率
大企業	貸付先数	171	72.8	168	72.7
	金額	1,410,418	87.0	1,438,767	86.6
中堅企業	貸付先数	—	—	—	—
	金額	—	—	—	—
中小企業	貸付先数	64	27.2	63	27.3
	金額	210,757	13.0	221,735	13.4
国内企業向け貸付計	貸付先数	235	100.0	231	100.0
	金額	1,621,176	100.0	1,660,502	100.0

(注) 1. 規模の区分は業種により以下のとおり定義しています。

業種	①右の②、③、④を 除く全業種		②小売業、飲食業		③サービス業		④卸売業	
大企業	常用する 従業員 300人超かつ	資本金10億円 以上	常用する 従業員 50人超かつ	資本金10億円 以上	常用する 従業員 100人超かつ	資本金10億円 以上	常用する 従業員 100人超かつ	資本金10億円 以上
中堅企業		資本金3億円超 10億円未満		資本金5千万円超 10億円未満		資本金5千万円超 10億円未満		資本金1億円超 10億円未満
中小企業	資本金3億円以下または 常用する従業員300人以下		資本金5千万円以下または 常用する従業員50人以下		資本金5千万円以下または 常用する従業員100人以下		資本金1億円以下または 常用する従業員100人以下	

2. 貸付先数とは、各貸付先を名寄せした結果の債務者数をいい、貸付件数ではありません。

3. 従業員数及び資本金額は、資料作成時点で当社が把握しているものによります。

4. サービス業は、「物品賃貸業」、「学術研究・専門・技術サービス業」、「宿泊業」、「生活関連サービス業、娯楽業」、「教育、学習支援業」、「医療・福祉」、及び「その他のサービス」で構成されます。

5. 規模の区分は、日本銀行の「貸出先別貸出金(業種別、設備資金新規貸出)」の規模区分に準拠しています。

16 貸付金業種別内訳

(単位: 百万円、%)

区分	2022年度末		2023年度末		
	金額	占率	金額	占率	
国内向け	163,498	8.3	152,502	7.9	
	食料	14,014	0.7	14,774	0.8
	繊維	900	0.0	900	0.0
	木材・木製品	400	0.0	100	0.0
	パルプ・紙	16,700	0.9	18,380	0.9
	印刷	—	—	—	—
	化学	26,316	1.3	25,922	1.3
	石油・石炭	25,800	1.3	26,800	1.4
	窯業・土石	10,056	0.5	10,182	0.5
	鉄鋼	18,100	0.9	8,100	0.4
	非鉄金属	4,650	0.2	4,650	0.2
	金属製品	1,021	0.1	1,000	0.1
	はん用・生産用・業務用機械	12,847	0.7	13,537	0.7
	電気機械	16,130	0.8	12,357	0.6
	輸送用機械	15,542	0.8	14,800	0.8
	その他の製造業	1,020	0.1	1,000	0.1
	農業、林業	—	—	—	—
	漁業	—	—	—	—
	鉱業、採石業、砂利採取業	—	—	—	—
	建設業	10,487	0.5	10,825	0.6
	電気・ガス・熱供給・水道業	241,496	12.3	257,107	13.3
情報通信業	20,990	1.1	23,500	1.2	
運輸業、郵便業	169,955	8.7	172,955	8.9	
卸売業	339,500	17.3	322,600	16.6	
小売業	4,990	0.3	4,871	0.3	
金融業、保険業	396,523	20.2	440,747	22.7	
不動産業	188,359	9.6	192,147	9.9	
物品賃貸業	107,232	5.5	107,012	5.5	
学術研究・専門・技術サービス業	—	—	—	—	
宿泊業	—	—	—	—	
飲食業	—	—	—	—	
生活関連サービス業、娯楽業	—	—	—	—	
教育、学習支援業	—	—	—	—	
医療・福祉	—	—	—	—	
その他のサービス	8,000	0.4	8,000	0.4	
地方公共団体	—	—	—	—	
個人(住宅・消費・納税資金等)	1,618	0.1	1,374	0.1	
合計	1,822,288	92.8	1,783,211	92.0	
海外向け	政府等	—	—	—	—
	金融機関	141,112	7.2	154,522	8.0
	商工業等	—	—	—	—
合計	141,112	7.2	154,522	8.0	
一般貸付計	1,963,401	100.0	1,937,734	100.0	

(注) 1. 国内向けの区分は、日本銀行の「貸出先別貸出金(業種別、設備資金新規貸出)」の業種分類に準拠しています。

2. 「国内向け貸付の合計」ならびに「一般貸付計」には日本国政府向け貸出を含みます。(2022年度末 1,696億円、2023年度末 895億円)

17 貸付金使途別内訳(一般勘定)

(単位:百万円,%)

区 分	2022年度末		2023年度末	
	金額	占率	金額	占率
設備資金	181,620	9.3	169,799	8.8
運転資金	1,048,388	53.4	1,055,221	54.5

(注) 占率には、一般貸付金残高に対する割合を記載しています。

18 貸付金地域別内訳(一般勘定)

(単位:百万円,%)

区 分	2022年度末		2023年度末	
	金額	占率	金額	占率
北海道	9,266	0.5	10,070	0.6
東北	17,110	0.9	18,102	1.0
関東	1,502,644	82.5	1,465,159	82.2
中部	97,100	5.3	92,300	5.2
近畿	140,366	7.7	144,151	8.1
中国	15,112	0.8	17,400	1.0
四国	5,550	0.3	5,430	0.3
九州	33,520	1.8	29,224	1.6
合計	1,820,670	100.0	1,781,837	100.0

(注) 1. 個人ローン、非居住者貸付、保険約款貸付等を含みません。
 2. 地域区分は、資料作成時点で当社が把握している貸付先の本社所在地によります。

19 貸付金担保別内訳(一般勘定)

(単位:百万円,%)

区 分	2022年度末		2023年度末	
	金額	占率	金額	占率
担保貸付	10,732	0.5	9,534	0.5
有価証券担保貸付	—	—	—	—
不動産・動産・財団担保貸付	10,732	0.5	9,534	0.5
指名債権担保貸付	—	—	—	—
保証貸付	12,656	0.6	10,838	0.6
信用貸付	1,938,394	98.7	1,915,986	98.9
その他	1,618	0.1	1,374	0.1
一般貸付計	1,963,401	100.0	1,937,734	100.0
うち劣後特約付貸付	125,800	6.4	162,300	8.4

20 保険業法に基づく債権の状況

(単位:百万円,%)

区 分	2022年度末	2023年度末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	—	—
危険債権	783	585
三月以上延滞債権	—	—
貸付条件緩和債権	—	—
小計 (対合計比)	783 (0.01)	585 (0.01)
正常債権	6,211,212	7,378,897
合計	6,211,996	7,379,482

(注) 1. 破産更生債権及びこれらに準ずる債権とは、破産手続開始、更生手続開始又は再生手続開始の申立て等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権です。
 2. 危険債権とは、債務者が経営破綻の状態には至っていないが、財政状態及び経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収及び利息の受取りができない可能性の高い債権です。(注1に掲げる債権を除く。)
 3. 三月以上延滞債権とは、元本又は利息の支払が約定支払日の翌日から三月以上遅延している貸付金です。(注1及び2に掲げる債権を除く。)
 4. 貸付条件緩和債権とは、債務者の経営再建又は支援を図ることを目的として、金利の減免、利息の支払猶予、元本の返済猶予、債権放棄その他の債務者に有利となる取決めを行った貸付金です。(注1から3に掲げる債権を除く。)
 5. 正常債権とは、債務者の財政状態及び経営成績に特に問題がないものとして、注1から4までに掲げる債権以外のものに区分される債権です。

(ご参考)貸倒引当金の状況

(単位:百万円)

区 分	2022年度末	2023年度末
個別貸倒引当金残高	247	263
一般貸倒引当金残高	619	541
貸倒引当金合計	867	804

21 元本補填契約のある信託に係る貸出金の状況

該当ありません。

22 保険金等の支払能力の充実の状況(ソルベンシー・マージン比率)

(単位：百万円)

項目	2022年度末	2023年度末
ソルベンシー・マージン総額(A)	4,257,297	5,358,237
基金等	902,886	963,075
価格変動準備金	849,526	907,826
危険準備金	752,500	769,500
一般貸倒引当金	619	541
(その他有価証券評価差額金(税効果控除前)・繰延ヘッジ損益(税効果控除前))×90%(7/7の場合100%)	369,236	1,276,042
土地の含み損益×85%(マイナスの場合100%)	140,576	143,513
全期チルメル式責任準備金相当額超過額	727,392	729,409
負債性資本調達手段等	566,510	618,695
全期チルメル式責任準備金相当額超過額及び負債性資本調達手段等のうち、マージンに算入されない額	-	-
控除項目	△160,000	△160,000
その他	108,048	109,632
リスクの合計額 $\sqrt{(R_1+R_8)^2+(R_2+R_3+R_7)^2+R_4}$ (B)	1,047,545	1,493,334
保険リスク相当額 R_1	61,574	59,651
第三分野保険の保険リスク相当額 R_8	69,167	70,199
予定利率リスク相当額 R_2	175,772	181,889
最低保証リスク相当額 R_7^{*}	2,973	2,855
資産運用リスク相当額 R_3	837,483	1,271,094
経営管理リスク相当額 R_4	22,939	31,713
ソルベンシー・マージン比率 $\frac{(A)}{(1/2) \times (B)} \times 100$	812.8%	717.6%

※最低保証リスク相当額は、平成8年大蔵省告示第50号別表6の2に定める標準的方式により算出しています。
 (注) 上記は、保険業法第130条、保険業法施行規則第86条及び第87条並びに平成8年大蔵省告示第50号の規定に基づいて算出しています。

◆ソルベンシー・マージン比率について

「ソルベンシー・マージン」とは、大地震や株の大暴落といった通常予測できる範囲を超える諸リスクに対応するための「支払余力」を意味しています。ソルベンシー・マージン比率とは、通常予測できる範囲を超える諸リスクを数値化した「リスクの合計額」に対する「ソルベンシー・マージン総額」の比率であり、通常の予測を超えて発生するリスクをどれだけカバーできるかを表す指標のひとつです。この数値が200%を下回った場合、監督当局によって「早期是正措置」が発動されます。

ソルベンシー・マージン比率は経営の健全性を示す一つの指標ですが、この比率だけをとらえて経営の健全性の全てを判断することは適当ではありません。資産運用の状況や業績の推移等の経営情報などから総合的に判断する必要があります。

◆ソルベンシー・マージン総額について

「ソルベンシー・マージン総額」を構成する各項目の内容および法令上の根拠は以下のとおりです。

項目	内容	法令上の根拠
基金等	<p>貸借対照表上の純資産の部合計から、評価・換算差額等合計を控除したうえ、剰余金の処分として支出する金額(社員配当準備金に積み立てる金額を含みます。)を控除した額を記載しています。なお、規則第86条第1項第1号に定める事項のうち、「保険業法(以下、「法」)第113条前段の規定により貸借対照表の資産の部に計上した金額及び繰延資産として貸借対照表の資産の部に計上した金額」については、当社には該当事項はありません。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> $\text{基金等} = \text{貸借対照表上の純資産の部合計} - \text{評価・換算差額等合計} - \text{剰余金の処分として支出する金額} - \text{その他(繰延資産等)}$ </div>	<p>保険業法施行規則(以下、「規則」)第86条第1項第1号</p>
基金	<p>「基金等」に含まれる項目のうち、基金については、以下のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> 基金は、株式会社の資本金に該当する相互会社の担保財産として保険業法で定められているもので、貸借対照表上の純資産の部に計上されています。 基金は契約で定められた期日に償却を行います。元金の返済に加えて、別途、同額の基金償却積立金を内部留保として積み立てることが必要とされています。基金の償却期日については、P.203「基金償却スケジュール」をご覧ください。 	
価格変動準備金	<p>貸借対照表上の価格変動準備金の額を記載しています。価格変動準備金は、法第115条第1項により、保険会社に対し、所有する株式等の価格変動により生じ得る損失に備えて積み立てることが求められているものです。株式等の売買等による損失の額が株式等の売買等による利益の額を超える場合においてその差額をてん補に充てる場合、その他金融庁長官の認可を受けたとき、取崩することができます。</p>	<p>規則第86条第1項第2号</p>
危険準備金	<p>貸借対照表上の責任準備金の一部である危険準備金の額を記載しています。危険準備金は、規則第69条第1項第3号により、保険会社に対し、保険契約に基づく将来の債務を確実に履行するため将来発生が見込まれる危険(保険リスク、第三分野保険の保険リスク、予定利率リスク、最低保証リスク)に備えて積み立てることが求められているものです。死差損・利差損がある場合、最低保証に係る取支残が負の場合において、当該損失のてん補に充てるときに取崩することができます。なお、業務又は財産の状況等に照らし、やむを得ない事情がある場合には、これらによらない取崩しを行うことができます。※保険リスク、第三分野保険の保険リスク、予定利率リスク、最低保証リスクの意味については、「リスクの合計額について」をご覧ください。</p>	<p>規則第86条第1項第3号</p>
一般貸倒引当金	<p>貸借対照表上の貸倒引当金の一部である一般貸倒引当金の額を記載しています。</p>	<p>規則第86条第1項第4号</p>
その他有価証券評価差額金・繰延ヘッジ損益(税効果控除前)	<p>以下の各金額であって税効果適用前のものの合計額に、当該金額がプラスの場合は90%を、マイナスの場合は100%を乗じて得た額を記載しています。 ア. 貸借対照表上のその他有価証券評価差額金の額 イ. 貸借対照表上の繰延ヘッジ損益の額(ヘッジ対象に係る評価差額が貸借対照表のその他有価証券評価差額金に計上されている場合におけるものに限る。)</p>	<p>規則第86条第1項第5号</p>

土地の含み損益	土地の時価と帳簿価額の差額に、当該金額がプラスの場合は85%を、マイナスの場合は100%を乗じて得た額を記載しています。土地の時価と帳簿価額の差額には、貸借対照表上の土地再評価差額金および貸借対照表上の再評価に係る繰延税金負債の合計額が含まれます。	規則第86条第1項第6号															
全期チルメル式責任準備金相当額超過額	貸借対照表上の責任準備金の一部である以下のアの額からイ及びウの合計額を控除した残額を記載しています。 ア. 保険料積立金及び未経過保険料の合計額 イ. 以下の①と②のいずれか大きい額 ① 保険契約の締結時の費用を保険料払込期間にわたり償却する方法その他これに類似する方法により計算した保険料積立金の額に未経過保険料を加えた額 ② 保有する保険契約が保険事故未発生のまま消滅したとして計算した支払相当額 ウ. 規則第69条第5項の規定に基づき追加して積み立てた保険料積立金の額を積み立てていないものとして、法第121条第1項に基づき保険計理人が行う確認その他の検証により、追加して積み立てておくことが必要である保険料積立金の額	規則第86条第1項第7号及び平成8年大蔵省告示(以下、「告示」)第50号第1条第4項第1号															
負債性資本調達手段等	貸借対照表上の社債及び借入金の一部である以下の負債性資本調達手段等の額を記載しています。 <p style="text-align: right;">(単位:百万円)</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>2022年度末</th> <th>2023年度末</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>負債性資本調達手段等の額(①+②+③)</td> <td>566,510</td> <td>618,695</td> </tr> <tr> <td>告示第50号第1条第4項第5号イに掲げるもの(永久劣後債務)の額(①)</td> <td>—</td> <td>151,665</td> </tr> <tr> <td>告示第50号第1条第4項第5号ロに掲げるもの(期限付劣後債務)の額(②)</td> <td>566,510</td> <td>467,030</td> </tr> <tr> <td>不算入額(③)</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table>	項目	2022年度末	2023年度末	負債性資本調達手段等の額(①+②+③)	566,510	618,695	告示第50号第1条第4項第5号イに掲げるもの(永久劣後債務)の額(①)	—	151,665	告示第50号第1条第4項第5号ロに掲げるもの(期限付劣後債務)の額(②)	566,510	467,030	不算入額(③)	—	—	規則第86条第1項第7号及び告示第50号第1条第4項第5号
項目	2022年度末	2023年度末															
負債性資本調達手段等の額(①+②+③)	566,510	618,695															
告示第50号第1条第4項第5号イに掲げるもの(永久劣後債務)の額(①)	—	151,665															
告示第50号第1条第4項第5号ロに掲げるもの(期限付劣後債務)の額(②)	566,510	467,030															
不算入額(③)	—	—															
全期チルメル式責任準備金相当額超過額及び負債性資本調達手段等のうち、マージンに算入されない額	全期チルメル式責任準備金相当額超過額と負債性資本調達手段等(告示第50号第1条第6項に規定される特定負債性資本調達手段を除く)の合計額のうち、中核的支払余力(基金等、価格変動準備金、危険準備金、配当準備金未割当部分、マイナスのその他有価証券評価差額金・繰延ヘッジ(税効果控除前)の合計額から繰延税金資産の不算入額及び告示第50号第1条第5項に規定される再保険契約に係る未償却出再手数料残高の額を控除した額)を超過する額を記載しています。	規則第86条第1項第7号及び告示第50号第1条第5項															
控除項目	以下の各金額の合計額を記載しています。 ア. 当社が保有している他の保険会社や金融機関等の資本調達手段等のうち、保険会社向けの総合的な監督指針に規定されている「意図的保有」に該当する額 イ. 告示第50号第1条の3に規定される再保険契約に係る未償却出再手数料残高の額	規則第86条第1項第7号及び告示第50号第1条の2、3															
その他	以下の各金額の合計額を記載しています。 ア. 繰延税金資産の不算入額。繰延税金資産(価格変動準備金、保険契約準備金、評価・換算差額等に係る額を除く)のうち、告示第50号第1条第1項に規定される繰延税金資産算入基準額の20%を超過する額です。 イ. 配当準備金未割当部分。配当準備金未割当部分は、貸借対照表上の社員配当準備金(社員配当準備金繰入額から翌期配当所要額を控除した額を含む。)のうち、社員に対する剰余金の分配として割り当てた額を超える額です。 ウ. 税効果相当額。税効果相当額は、任意積立金の取崩しを行うこと等によりリスク対応財源として期待できるものとして計算した額です。	規則第86条第1項及び告示第50号第1条第1項、第4項第2号、第3号、第7項															

◆リスクの合計額について

「リスクの合計額」を構成する各項目の内容および法令上の根拠は以下のとおりです。

項目	内容	法令上の根拠
保険リスク相当額	保険リスクに対応する額を記載しています。 保険リスクは、「実際の保険事故の発生率等が通常の予測を超えることにより発生し得る危険」のうち、第三分野保険に係るもの以外のものです。 保険リスクは、普通死亡リスク、生存保障リスク、その他のリスクで構成されます。	規則第87条第1号
第三分野保険の保険リスク相当額	第三分野保険の保険リスクに対応する額を記載しています。 第三分野保険の保険リスクは、「実際の保険事故の発生率等が通常の予測を超えることにより発生し得る危険」のうち、第三分野保険に係るものです。 第三分野保険の保険リスクは、ストレステストの対象とするリスク、災害死亡リスク、災害入院リスク、疾病入院リスク、その他のリスクで構成されます。	規則第87条第1号の2
予定利率リスク相当額	予定利率リスクに対応する額を記載しています。 予定利率リスクは、「責任準備金の算出の基礎となる予定利率を確保できなくなる危険」です。	規則第87条第2号
最低保証リスク相当額	最低保証リスクに対応する額を記載しています。 最低保証リスクは、「特別勘定を設けた保険契約であって、保険金等の額を最低保証するものについて、当該保険金等を支払うときにおける特別勘定に属する財産の価額が、当該保険契約が最低保証する保険金等の額を下回る危険であって、当該特別勘定に属する財産の通常の予測を超える価額の変動等により発生し得る危険」です。	規則第87条第2号の2
資産運用リスク相当額	資産運用リスクに対応する額を記載しています。 資産運用リスクは、「資産の運用等に関する危険であって、保有する有価証券その他の資産の通常の予測を超える価格の変動その他の理由により発生し得る危険」です。 資産運用リスクは、価格変動等リスク、信用リスク、子会社等リスク、デリバティブ取引リスク、信用スプレッドリスク、再保険リスク、再保険回収リスクで構成されます。	規則第87条第3号
経営管理リスク相当額	経営管理リスクに対応する額を記載しています。 経営管理リスクは、「業務の運営上通常の予測を超えて発生し得る危険であって、保険リスク、第三分野保険の保険リスク、予定利率リスク、最低保証リスクおよび資産運用リスクに該当しないもの」です。	規則第87条第4号

23 危険準備金等^{*1}残高

(単位:億円)

項目	2022年度末	2023年度末
危険準備金等 ^{*1}	24,960	25,813
負債の部		
危険準備金	7,525	7,695
価格変動準備金	8,495	9,078
純資産の部 ^{*2}		
価格変動積立金	2,550	2,550
基金償却準備金+基金償却積立金	6,390	6,490

*1 危険準備金、価格変動準備金、価格変動積立金、基金償却準備金(基金償却積立金を含む)の合計。

*2 剰余金処分後の金額を表示。

24 有形固定資産明細表

a. 有形固定資産の明細
(2022年度)

(単位：百万円、%)

区分	当期首残高	当期増加額	当期減少額	当期償却額	当期末残高	減価償却累計額	償却累計率
土地	356,840	50,298	22,051 (350)	—	385,086	—	—
建物	177,432	42,051	8,651 (1,970)	13,063	197,769	415,947	67.7
リース資産	3,061	119	2	1,450	1,727	6,627	79.3
建設仮勘定	22,200	43,904	60,935	—	5,169	—	—
その他の有形固定資産	4,032	2,539	561	1,291	4,720	17,748	78.9
合計	563,567	138,913	92,203	15,805	594,472	440,324	—

(2023年度)

(単位：百万円、%)

区分	当期首残高	当期増加額	当期減少額	当期償却額	当期末残高	減価償却累計額	償却累計率
土地	385,086	48,000	757 (74)	—	432,329	—	—
建物	197,769	25,305	4,244 (30)	13,922	204,907	390,916	65.6
リース資産	1,727	97	2	1,246	575	7,185	92.5
建設仮勘定	5,169	69,441	68,280	—	6,331	—	—
その他の有形固定資産	4,720	639	110	1,341	3,907	15,831	80.2
合計	594,472	143,484	73,395	16,510	648,051	413,933	—

1. 「当期減少額」欄の()内には、減損損失の計上額を記載しています。
2. 2023年度末の賃貸等不動産残高は、469,084百万円です。

b. 不動産残高及び賃貸用ビル保有数

(単位：百万円)

区分	2022年度末	2023年度末
不動産残高	588,024	643,568
営業用	184,668	174,860
賃貸用	403,356	468,707
賃貸用ビル保有数	84棟	82棟

25 その他の資産明細表

(2022年度)

(単位：百万円)

資産の種類	取得原価	当期増加額	当期減少額	減価償却累計額	当期末残高
繰延資産	22,298	397	176	21,322	975
その他	12,932	76,644	92,524	0	12,932
合計	35,230	77,042	92,701	21,322	13,908

(2023年度)

(単位：百万円)

資産の種類	取得原価	当期増加額	当期減少額	減価償却累計額	当期末残高
繰延資産	22,397	125	203	21,499	898
その他	47,105	56,038	21,865	0	47,105
合計	69,502	56,164	22,069	21,499	48,003

26 公共関係投融资の概況(一般勘定)

(単位:百万円)

区 分		2022年度		2023年度	
公共債	国債		—		—
	地方債		—		—
	公社・公団債		497		485
	小計		497		485
貸付	政府関係機関		446,056		370,188
	公共団体・公企業		3,000		2,000
	小計		449,056		372,188
合 計			449,553		372,673

(注)上記表の公共債・貸付欄にはそれぞれ各年度の国内向け新規引受額、新規貸出額を記入しています。

27 海外投融资の状況(一般勘定)

a. 資産別明細

●外貨建資産

(単位:百万円、%)

区 分	2022年度末		2023年度末	
	金 額	占率	金 額	占率
公社債	7,046,502	58.0	8,087,039	53.7
株式等	2,083,495	17.2	3,393,525	22.6
現預金・その他	624,015	5.1	599,977	4.0
外貨建資産計	9,754,013	80.3	12,080,542	80.3

●円貨額が確定した外貨建資産

(単位:百万円、%)

区 分	2022年度末		2023年度末	
	金 額	占率	金 額	占率
貸付金	236,846	2.0	232,867	1.5
現預金・その他	3,244	0.0	3,235	0.0
円貨額が確定した外貨建資産計	240,091	2.0	236,103	1.6

●円貨建資産

(単位:百万円、%)

区 分	2022年度末		2023年度末	
	金 額	占率	金 額	占率
公社債	1,834,058	15.1	2,340,865	15.6
株式等	271,013	2.2	347,851	2.3
その他	40,272	0.3	42,312	0.3
円貨建資産計	2,145,344	17.7	2,731,029	18.1

●合計

(単位:百万円、%)

区 分	2022年度末		2023年度末	
	金 額	占率	金 額	占率
海外投融资	12,139,449	100.0	15,047,675	100.0

(注)「円貨額が確定した外貨建資産」は、為替予約等が付されていることにより決済時の円貨額が確定し、当該円貨額を資産の貸借対照表価額としているものです。

b. 海外投融資の地域別構成
(2022年度末)

(単位：百万円、%)

区分	外国証券		公社債		株式等		非居住者貸付	
	金額	占率	金額	占率	金額	占率	金額	占率
北米	4,298,366	40.6	3,771,103	45.1	527,263	23.8	141,112	100.0
ヨーロッパ	1,828,123	17.3	1,709,754	20.4	118,368	5.4	—	—
オセアニア	630,571	6.0	630,571	7.5	—	—	—	—
アジア	161,532	1.5	2,019	0.0	159,512	7.2	—	—
中南米	3,450,631	32.6	2,043,421	24.4	1,407,210	63.6	—	—
中東	—	—	—	—	—	—	—	—
アフリカ	3,533	0.0	3,533	0.0	—	—	—	—
国際機関	209,692	2.0	209,692	2.5	—	—	—	—
合計	10,582,451	100.0	8,370,096	100.0	2,212,355	100.0	141,112	100.0

(2023年度末)

(単位：百万円、%)

区分	外国証券		公社債		株式等		非居住者貸付	
	金額	占率	金額	占率	金額	占率	金額	占率
北米	6,083,550	44.9	5,116,322	51.1	967,227	27.3	154,522	100.0
ヨーロッパ	2,262,239	16.7	2,053,678	20.5	208,560	5.9	—	—
オセアニア	709,496	5.2	709,496	7.1	—	—	—	—
アジア	581,356	4.3	35,164	0.4	546,192	15.4	—	—
中南米	3,682,859	27.2	1,865,653	18.6	1,817,206	51.3	—	—
中東	—	—	—	—	—	—	—	—
アフリカ	3,510	0.0	3,510	0.0	—	—	—	—
国際機関	237,050	1.7	237,050	2.4	—	—	—	—
合計	13,560,063	100.0	10,020,877	100.0	3,539,186	100.0	154,522	100.0

(注) 本表は発行会社の国籍に基づき作成されています。

c. 外貨建資産の通貨別構成

(単位：百万円、%)

区分	2022年度末		2023年度末	
	金額	占率	金額	占率
米ドル	7,314,169	75.0	9,469,941	78.4
豪ドル	916,665	9.4	929,565	7.7
ユーロ	905,311	9.3	693,525	5.7
シンガポールドル	41,183	0.4	462,258	3.8
カナダドル	211,719	2.2	308,185	2.6
ニュージーランドドル	244,187	2.5	94,027	0.8
中国元	50,381	0.5	55,249	0.5
ベトナムドン	52,260	0.5	42,814	0.4
インドネシアルピア	15,722	0.2	15,724	0.1
英ポンド	16	0.0	6,116	0.1
その他	2,394	0.0	3,133	0.0
合計	9,754,013	100.0	12,080,542	100.0